



廿日市市 地域支援員だより

2024 秋号

地域支援員とは

地域情報を発信したり、一緒に地域おこし活動をしたり、地域内外の交流をはかりながら、地域の力を強くするために廿日市市の職員として1年単位で任用された人のこと。任期は最長3年間。その限られた時間の中で、何をやっているのか、廿日市市でどんな動きがあるのかを知ってもらいたくて、この冊子を作りました。

年に4回、お届けします。

伝統工芸関連活動報告

第50回 宮島特産品振興大会記念企画展 「宮島細工の匠展」 11月開催に向け準備中

『宮島特産品振興大会』は、宮島周辺地域の工芸に携わる職人や作家、事業者から作品や商品を公募し作品を展示しています。宮島の伝統的な造形や技術を活かし、制作される工芸品を継承するとともに、現代の生活環境に融合する魅力的な商品の発掘を目的としています。

この大会は今年で50回を迎え、それを記念した企画展の開催に向け、広報物の撮影や展示作品の収集、撮影等準備を進めています。この企画展では、かつて宮島細工の発展に貢献された先人方の作品や道具と現役の職人や作家、事業所の作品の展示を計画しています。古い作品については、宮島島内外の方々から作品を募集し、実際にお声かけいただいた方の元に伺い、作品について聞き取りや、作者の調査を行いました。今後、展示のため作品をお借りして、紹介できるような展示にしたいと考えています。

この展示では、大会出品作品の展示や企画展のほか、私も所属している宮島ロククロ後継者育成事業の研修生による作品展や宮島学園の児童作品の展示が行われます。

伝統工芸継承担当 下村



彫 大谷一翠[故] 木地 高橋百太郎[故]

第50回 宮島特産品振興大会記念企画 「宮島細工の匠展」

令和6年 11月 3日(日) - 11月 10日(日)
11月 5日(火) 休館
10:00-16:30
etto 宮島交流館 2Fホール

商店街活動報告

佐方中央商店会「佐方夜市夏祭り」

7月20日(土)に佐方中央商店会主催の「佐方夜市夏祭り」が開催されました。佐方川緑地公園がステージ会場となり、吹奏楽部の演奏やダンスのパフォーマンスなどが行われました。

フラワー通りでは、お店の方が店先で唐揚げやお好み焼きなど販売されており、多くの人で通りを賑わせました。

また、5年ぶりの「プラグレスストリート」の開催や、その向かいではキッチンカーの出店もあり、多くの方が足を運んでいました。

抽選会も子どもたちが会場を盛り上げ、第32回の夜市が無事終了しました。



廿日市駅通り商店会「けんだまつり」



7月27日(土)にけん玉商店街(廿日市駅通り商店街)にて「けんだまつり」が開催されました。今年「七夕まつり」をリニューアルして復活し、「けん玉deナイト」と同日に組み込み「けんだまつり」として開催しました。

子どもから大人、海外の方も楽しめるステージイベントやけん玉競争など本当に多くの方が足を運んでくださいました。出店も商店街のお店だけでなく、廿日市内で活動されているお店なども参加してくださり、一緒に盛り上げてくださいました。

また1月に行った「けんだまんじゅう撒き」を今回も行い、1月よりもたくさんの方が参加してくださり、大変盛り上がりました！

Instagramで情報発信中！！

地域支援員のInstagramで商店街のお店の紹介やイベント情報やイベントの様子などを発信しています。ぜひチェックしてください！



@RIVERO_0425

商店街活性化担当 狩山

佐伯高等学校

Saeki Quest 2.0 (探究学習)



8月8日(木)、放課後教室を企画している生徒たちは、友和児童館で小学生を対象に写真たて作りのイベントを企画しました。7月のチャレンジプランコンテストでマッチングした事業者である合同会社とらぼさんに協力してもらい、材料の布や飾りなどを寄付していただきました！小学生のみんなも、高校生のお姉さんたちに優しく教えてもらい嬉しそう😊

夏期公営塾 (中学生対象)

市では、佐伯高校と連携して「道秀」という無料の公営塾を行っています。この夏、8月5~8日の4日間で、佐伯/吉和中学生を対象に夏期公営塾を開講しました。何人かの佐伯高校生たちがボランティアで参加してくれ、中学生たちはお兄さん・お姉さんたちに優しく教えてもらえることも嬉しかったようです！😊
このような思い出をもとに、地域に愛着を持つきっかけになってくれれば素敵ですね!!🌟



佐伯高校魅力化担当 稲田



マコモタケ順調に生育中！

現在農業担当支援員では、耕作放棄地の解消手段の一つとして「マコモタケ」の試験栽培を行っています。前任の支援員が試験的に導入したのですが、マコモタケを育てることで遊休農地や耕作放棄地の減少、地域の新たな特産品としてPRしていくため、今年度も引き続き栽培を続けることになりました。今年度は、ほ場全体にマルチを敷き、雑草が繁殖するのを予防し除草にかかる負担を軽減可能かどうか実験しています。害虫の発生もありましたが、現在順調に草丈を伸ばしています。このままいけば、9月末から10月にかけて収穫・販売が始まります。ただ、今年は例年にない程の猛暑で、暑さに弱いマコモが何事もなく生育してくれるか心配ですが、この記事が読まれる頃には無事販売が開始されるようにと願っています。

現在各市民センターや地域の方々と協力して、料理教室の開催や新しいマコモ製品の開発を計画しています。販売のお知らせや上記のような企画のお知らせは、正式に決まり次第地域支援員の公式ウェブサイトやFacebook等で発信していく予定です。見かけた際にはぜひ購入して味わってみてください！

地域農業活性化担当 乾



玖島の夏休み！

アイシングクッキーづくり

7月28日(日)上田陽子さんに教えていただき、クッキーへのアイシングにチャレンジ。夏をテーマに、カキ氷やスイカなどかわいいクッキーができました♪

平和を考えよう

79回目の広島原爆の日を覚え、折り鶴に寄せ書きをお願いし、8・6の日に平和記念公園へ届けてきました。8月5日、戦争と平和に関する絵本の読み語りを行いました。また館内掲示で、作家大田洋子さんの紹介をしました。大田洋子さんについて詳しく知りたい方は、くじま知ルームへお越しください！

カタラ餅づくり

8月23日(金)カタラ餅を作りました。佐伯地域では、端午の節句やお盆、田んぼ仕事の際などにカタラ餅を作って食べる風習があります。島根県や広島県など、柏が生育しにくい地域で、カタラ(サルトリイバラ)の葉を使うそうです。出来立てのカタラ餅がとっても美味しく「おかわり！」の声が続出でした😊

玖島花咲く館では、夏休みに誰でも参加できるイベントを企画しました。暑い夏にも関わらず、玖島内外からたくさん参加くださりありがとうございました。秋の玖島もとても美しい風景が広がり、ドライブや散策にピッタリです。マジクジマ・コスモプロジェクトも発動中。ぜひ玖島に遊びに来てください♪玖島で暮らしたい…玖島で働きたい…玖島ってどんなところ？など興味を持たれた方は、コミュニティのHPやInstagramをぜひチェックしてください。



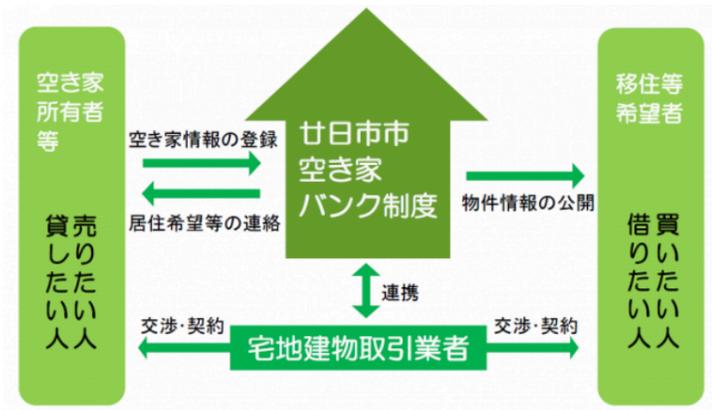
玖島きんさい盆踊り

8月17日(土)玖島きんさい盆踊りが開催されました。今年は、盆踊りや出店、コンサートに加えてお化け屋敷、チャレンジ防災、ラジコンカー体験など盛りだくさん♪遠くから近くから600名以上の方が来場くださいました。クライマックスは花火。玖島の空に花開いた美しい花火に大歓声が上がりました。

玖島地区活性化担当 東

佐伯・吉和地域の空き家でお困りの方必見!!!

市を通じて、家を買いたい人等とマッチングします。これまで**100件以上の登録及び成約実績**があります。(下図：空き家バンクイメージ)



空家バンクHP

相続整理または表題登記に関する費用の一部を補助する制度があります。まずはお気軽にご相談ください。

定住推進担当 田崎